

目 次

はしがき

第1類 概 論 編	1
第1章 技 術 論	1
1. 技術体制概論	1
2. 技術の原理	23
(1) 技術の前提	23
(2) 行為の論理	26
(3) 自然法則的条件	29
第2章 科 学 論	38
1. 技術の場の理論としての科学論	38
(1) 宇宙の場の弁証法	38
(2) 科学の方法	46
2. 科学と技術の連関	65
第3章 独創の本質論	74
1. 独創の素材	74
2. 素材綜合の弁証法	80
3. 独創の必然性とその歴史性	89
4. 革命としての独創	92
第4章 独創の方法論	95
1. 独創の方法論への前提	95

2.	独創の技術過程における思考	98
3.	思考の技術体制と探索確率の問題	104
4.	独創能力を探索能力とする仮説への検討	107
5.	独創過程における類推の役割	115
6.	天才論の問題	124
7.	独創の方法論によつて得られた結論	130
8.	人間頭脳の創造的主体性	134
第2類	工学，就中電気工学上の研究過程における 発見的方法の問題に関する研究	137
[第1部]	発見的方法の基礎的概念	137
第1章	総 論	137
1・1	緒 言	137
1・2	発見的方法論出現の歴史的必然性	138
1・3	発見的方法論（独創的研究の方法論）の定義	139
1・4	発見的方法論の学問的系譜	140
第2章	発見的方法論の技術論的構造	143
2・1	思考の操作過程における探索確率に関する研究	143
2・2	等価変換的思考方法の技術論的構造	150
2・3	発見的方法の問題に関する総括	157
[第2部]	電気工学上における発見的方法としての 等価変換的思考方法の問題	159
第3章	工学理論における等価変換的思考方法の実例	159

3.1	等価回路概念の本質	159
3.2	デジタル型コンピュータと、アナログ型コンピュータ の技術論的構造	161
3.3	自然現象の数学的方法による記述の技術論的構造	169
3.4	キルヒホッフの法則の適用過程に関する技術論的構造	175
3.5	記号的演算子法の技術論的構造	176
3.6	自動制御工学の技術論的構造(その1)	181
第4章	工学理論における等価変換的思考方法の総括	188
4.1	自動制御工学の技術論的構造(その2)	188
4.2	等価変換的思考方法成立の客観的条件とその証明	190
4.3	等価変換的思考方法の発展とその将来性の問題	199
第5章	本研究の結論とその成果の概要	202
謝 辞		202
文 献		204
附録(1)	情緒的伝達のテクノロジー	207
附録(2)	ガン研究への一提案	216